

みんなの健康ラジオ

『人生会議(ACP)』

(2024年7月25日放送)

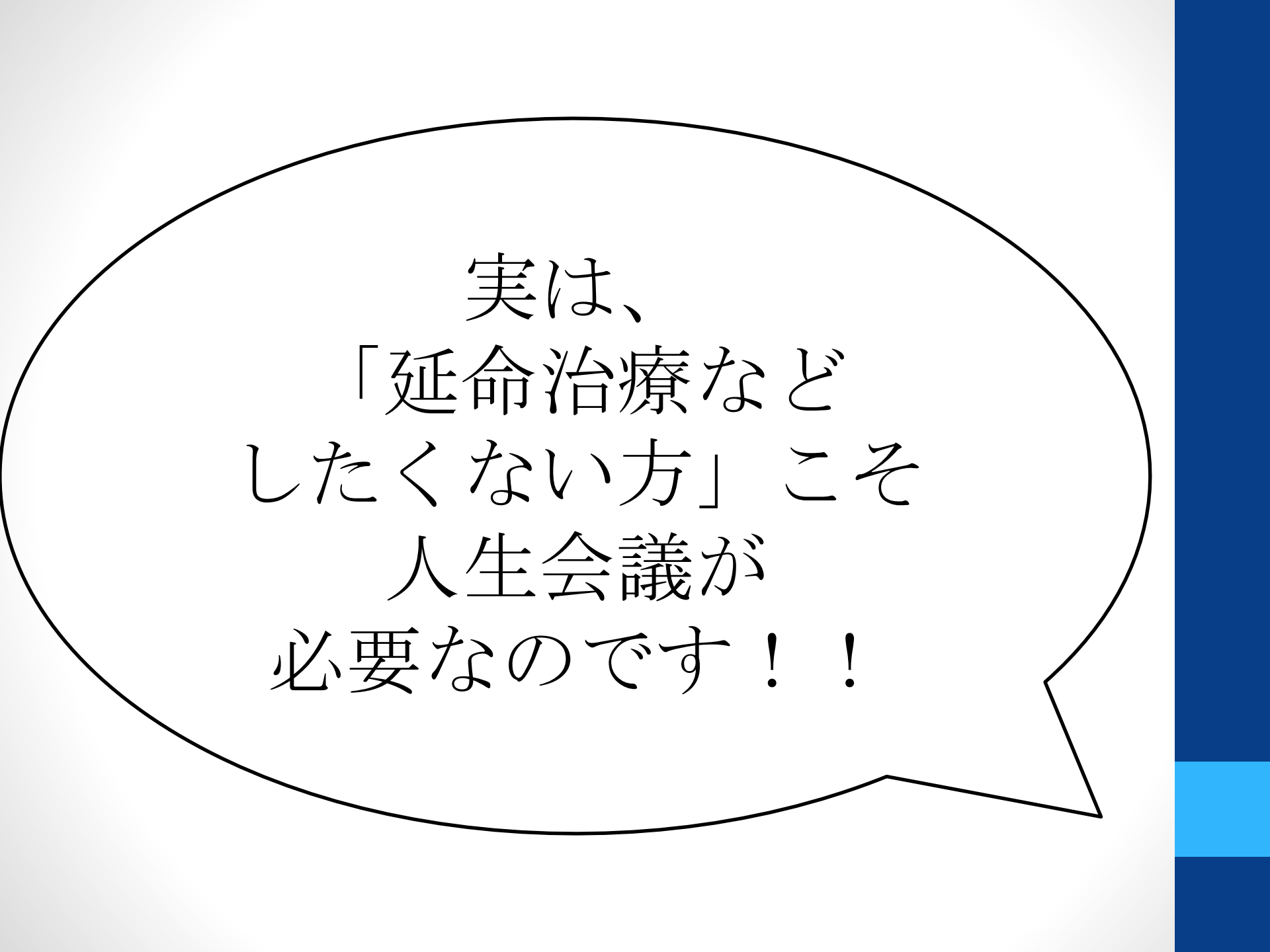
横浜内科学会

横浜市立大学附属病院

日下部 明彦

延命治療は望んでない
んだから、人生会議なんか
しなくていいよ。
ぽっくり逝くから。





実は、
「延命治療など
したくない方」こそ
人生会議が
必要なのです！！

「延命治療は望まない」では 医療者は患者さんの本当の望みはわからない

- ・ 急病時の救命的な治療を希望しないってこと？
- ・ 人工呼吸器治療をしたくないということ？
- ・ 栄養の点滴を止たいということ？
- ・ 抗がん剤治療をやりたくないということ？



なぜでしょう？

全ての医療処置は、状況によって、

延命治療的であったり、
救命治療的であったりするからです。



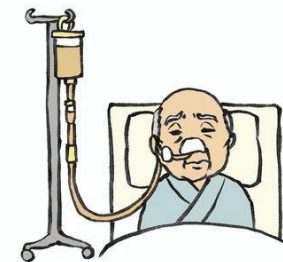
- 前触れなく、意識不明で倒れました。
- 救急車で救急病院に運ばれました。
- 懸命の治療で一命を取り留めました。

救命治療



- しかし、残念なことに、もう2週間意識が回復しません。
- 回復を目指して、栄養療法が続いていますが、1か月、3か月、半年と過ぎました・・・。

延命的治療



多くの人は「救命治療は望むが、延命治療は・・・」ではないでしょうか？

「延命治療」を望まないのならば、
自分は「どんな状況を延命治療と考えるか？」
を考えるのが大事

私は、認知症になって、
家族の顔がわからない状態で、
自宅で見てくれる家族もいなくて、
施設で栄養だけ入れられるような状況
を延命治療と考えます。

私はそういう延命治療を
望みません。



「人生会議」とはこのような内容を家族や医療介護従事者と共有することです。